

## 校歌の願い

校長 中島 清昌

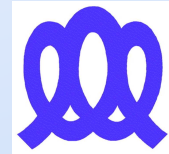
6月28～30日の授業参観・学級PTAへの参加ありがとうございました。子供たちの成長を感じることができたと思います。

日々の学校生活の中でも、子供たちの成長を感じる場面が多くあります。毎朝のあいさつ運動でも、4月の頃は、歩きながら「おはようございます。」とあいさつしていた子供もいましたが、今は、「立ち止まって、大きな声で、目を見て」あいさつできるようになってきました。子供たちは私とあいさつをした後、正門で門礼をして学校に入っていきます。友達同士、上学年が下学年に門礼をことを教え合っている姿から歴史と伝統の積み重ねを感じます。



【1・2年 授業参観の様子】

### 伊津部小学校校歌



作詞  
作曲

迫田 俊雄  
宇崎 利太  
浜里 正治

一 立神映える 唐浜の

光あふれる 学びやに

潮風あみて 育つ子らに

強く 明るく われら 伊津部校

二 南風吹き渡る 朝明けを

心豊かにはばたかん

真理を求めて 学ぶ子ら

強く 正しく われら 伊津部校

三 潮路は遠く 大洋の

太き流れに 胸は鳴る

波とうを 拓きて 進む子らに

強く 伸びゆく われら 伊津部校

本校は今年で、創立64年となる。校章は昭和34年に校歌は昭和37年に制定されています。

4月に伊津部小に赴任して、校歌を聴くと創立当時の先生達や保護者・地域の方々の思いや願いを感じることができます。

歌詞の意味を考えると1番の歌詞には、「唐浜から見る立神の神秘的な姿や名瀬湾から吹いてくる潮風を身に受けて伊津部の子が強く明るく健康的に育つように」2番の歌詞には「南風が吹き、シマの自然は夜明けのように明るく美しい。シマで培われた心豊かな気持ちを忘れずに、正しいものを求めていくように」3番の歌詞には、「シマから広がる大洋の広がり大きく胸が高鳴る程希望に満ちている。伊津部の子が荒波を乗り越えて、逞しく伸びていくように」という願いが込められていると思います。

本校では、この校歌の願いを受け継ぎながら、子供が自分の学びを調整する力を育成できるように授業改善を行っています。また、さざなみバンドやサトウキビ栽培、花いっぱい活動などの特色ある教育活動の創造的継承も行っています。



【4年国語 研究授業の様子】



## 5年宿泊学習

## 6年修学旅行

6月は、5年生が奄美少年自然の家で宿泊学習を行い、6年生が鹿児島島へ修学旅行に行きました。それぞれの学年が、たくさんの学びと共に、楽しい思い出をつくることのできたようです。



### 児童総会

6月7日に3～6年生が体育館に集まり児童総会を行いました。昨年度はリモートでの実施でした。

たくさんの児童が、大勢の前で自分の意見を述べる姿に感動しました。

これからも自治的な活動の場をたくさんつくり、自分たちでよりよい学校をつくりあげていかせたいと思います。



### 学校保健委員会

6月8日に学校保健委員会が開かれました。詳細は学級PTA資料にて配布しております。御確認ください。たくさんの御参加ありがとうございました。



### 引き渡し訓練

6月10日の土曜授業にて、伊津部小で初めて引き渡し訓練を行いました。皆様の御理解・御協力により、大きなトラブルもなく実施できましたことを御礼申し上げます。今後、引き渡しが必要な事例がないことが一番ですが、有事の際は、訓練のような動きとなりますので、よろしくお願いいたします。

